

# Museum II John Paul II

and Primate Wyszyński

ヨハネ・パウロ2世美術館展

～華やかなる西洋絵画 伝統の系譜～

2023 7.15(土)～8.27(日)



休館日 | 月曜日(7/17、8/14を除く)、7/18(火)

開館時間 | 10:00-18:00(入室は17:30まで)

観覧料 | 一般1,200(1,000)円

中・高・大生 700(500)円

- ・( )内は20名以上の団体、全教互会員カード、JAF会員証、SD(セーフドライバー)カードをご提示の方(提示者含め5名まで)
- ・チラシ等割引券をご提示の方は100円引(提示者含め5名まで)
- ・身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、ミライロIDをご提示の方、本人と介護同伴者1名は無料

【主催】宮崎県立美術館、MRT宮崎放送

【企画協力】ホワイトインターナショナル

【後援】ポーランド広報文化センター、宮崎県市町村教育委員会連合会、(公財)宮崎県芸術文化協会

ジャン＝マルク・ナティエ 《花の神フロラに扮する女性の肖像》(部分)(1753)  
©Museum of John Paul II and Primate Wyszyński

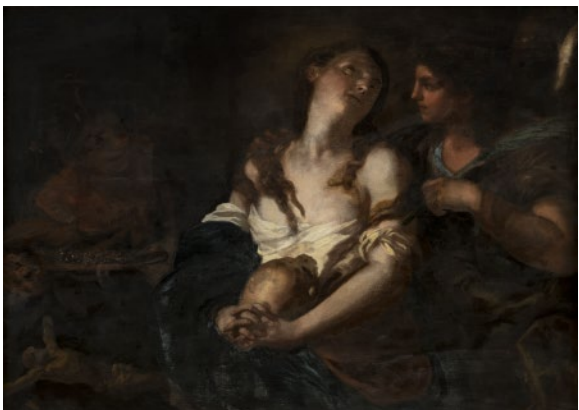
ポーランド広報文化センター  
INSTYTUT POLSKI TOKIO

宮崎県立美術館  
MIYAZAKI PREFECTURAL ART MUSEUM

〒880-0031 宮崎市船塚3丁目210番地  
TEL 0985-20-3792

ポーランドの首都ワルシャワにあるヨハネ・パウロ2世美術館のポルチェンスキ・コレクションは、中世から近代までの西洋絵画の流れをたどることができる充実したものとなっています。本展では、その中からクラナハ（子）、レンブラント、ナティエ、ブーグローなど、16世紀ルネサンスからバロック、ロココ、アカデミー絵画に至るまでの巨匠たちが女性を描いた絵画61点を、〈母子〉〈神話と伝説〉〈肖像〉という西洋絵画の伝統的な主題に基づいた3つの章に分けて紹介します。

何世紀にもわたって描き続けられたこれらの主題に対する、作家や時代ごとに異なるアプローチをご覧くださいながら、それぞれの様式の特徴や作風に注目して楽しみいただければ幸いです。



## EVENT

### ◆講演会

「ファンシー・ピクチャーの観点からみる  
ヨハネ・パウロ2世美術館コレクション」  
講師：佐藤 直樹（東京藝術大学美術学部芸術学科教授）  
日時：7月16日（日）14:00～15:15  
会場：1階 アートホール  
定員：80名（先着順、要事前申込）  
申込：6月20日（火）10:00から  
電話（0985-20-3792）または  
右の二次元バーコードから  
※聴講無料



申込はこちら

### ◆ミュージアムコンサート

ピアノソロ  
演奏：横山 起朗（ピアニスト・作曲家）  
日時：7月30日（日）16:30～17:30  
会場：2階 アートフォーラム  
※申込不要 ※参加無料

### ◆学芸員によるギャラリートーク

日時：8月12日（土）、8月19日（土）14:00～15:00  
会場：2階 企画展示室  
※申込不要 ※要観覧料



## ACCESS



◇JR宮崎駅から  
「西1番のりば」発の宮崎交通バスで4分、「山形屋前」で下車し、「ホテルルートイン宮崎橋通」で「文化公園」「古賀総合病院」「国富」「綾」「酒泉の杜」行等に乗換え9分、「文化公園」または「文化公園前」下車すぐ  
◇JR宮崎神宮駅から  
タクシーで約5分、徒歩で約20分  
※駐車場は文化公園共通です。  
できるだけ公共の交通機関をご利用ください。

## ヨハネ・パウロ2世美術館展 100円割引券

点線で切り取り、1階インフォメーションまでお持ちください。  
この券1枚で5名様まで使用できます。  
※他の割引との併用はできません。

一般 [ ] 名 中・高・大生 [ ] 名

1. コルネリス・シュート《東方三博士の礼拝》(1652) 2. ジャン＝フランソワ・ド・トロワ《泉のかたわらのリナルドとアルミーダ》制作年不明 3. ウィリアム＝アドルフ・ブーグロー《ヴィーナスとキュービッド》(1903) 4. アンドレーア・サッキ《マグダラのマリアと天使》制作年不明 5. レンブラント・ファン・レイン《寝襟を着けた女性の肖像》(1644) 6. カルロ・ファッキネッティ《母性愛》制作年不明 7. ジョシュア・レノルズ《ネリー・オブライエン嬢の肖像》制作年不明

©Museum of John Paul II and Primate Wyszyński